

# 令和5年度 年間授業計画

都立田無工科高等学校

教科・科目		工業 建築計画		単位数	2
対象学年・組		3学年建築科	教科担任	AA:小林 AB:小林	
教科書 ・ 副教材		建築計画  必携 建築資料			
1. 目標 建築物を取り巻く様々な条件を熱、風、光、音、色等の要素を人を中心に環境を整えてゆく方法を学ぶ。日本およびの西洋の建築の変遷について、地域や気候、政治や文化・生活などの歴史的・社会的背景と関連付けて理解し、長い年月を通じて確立された、日本および西洋の建築様式への興味・関心を持たせる。					
2. 学習内容と学習上の留意点					
学期	月	単 元	指導内容・指導目標	予定時数	
1 学 期	4	第6章 建築の移り変わり 1 日本の建築	日本の原始から近世にいたるまでの建築物の移り変わりについて学ぶ。	5	
	5	1 日本の建築	建築様式における基礎的内容(用語、構造形式等)を理解させて、課題に取り組めるようにする。	5	
	6	2 西洋の建築	西洋の古代から近世にいたるまでの建築物を取り上げ、建築様式の変遷について学ぶ。	7	
	7	3 近代の建築	近代建築がどのような建築理念に基づいて作り出され、変遷をとげたか、欧米と日本の例を通して学ぶ。	3	
	1学期授業時数計				20
2 学 期	9	4 現代の建築	現代建築を生み出した要求と必然性、そしてその経過について学び、これからの建築計画の基本を探る。	8	
	10	第1章 建築と環境 1概要	室内の空気汚染を換気と通風の視点で考える。	5	
	11	2屋外と室内環境3換気と通風	熱還流の求め方と結露について。	5	
	12	4 伝熱と結露 5日照と日射 6 採光と照明	日照と日影、日影図について。 人の視覚と光の量について。	5	
	2学期授業時数計				23
3 学 期	1	7 色彩 8 音響	色彩計画、色の表し方の基本を学ぶ。 音の性質を理解し、遮音、吸音、騒音について学ぶ。	5	
	2				
	3				
	3学期授業時数計				5
年間授業時数合計					48
3. 評価の観点・方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度、プリントやノートなど提出物について、授業の取り組みを評価する。</li> <li>・1、2学期は学習内容の理解度を9割、授業の取り組みを1割で成績をつける。</li> <li>・学年末は1、2学期の成績を踏まえて、総合的に3割以上で単位修得を認める。</li> </ul>					